

1 次の場面で、「どのような人が」、「どのようなこと^{こま}で困るか」を考えてみましょう。



例 教室で授業^{じゅぎょう}を受けるとき

どのような人が？ [手をケガしている人]

どのようなこと^{こま}で困る？ [ノートを書くことが^{むずか}しい]

場面1 給食^{きゅうしょく}を食べるとき

どのような人が？
[]

どのようなこと^{こま}で困る？
[]

場面2 スーパーで買い物をするとき

どのような人が？
[]

どのようなこと^{こま}で困る？
[]

2 次の場面で、「あなたにできそうなことは？」、「あると良いものは？^{くふう}工夫は？」を考えてみましょう。



例 授業^{じゅぎょう}のとき、黒板の字が見えにくい人がいる

あなたにできそうなこと [ノートを見せる]

あると良いものは？^{くふう}工夫は？ [タブレットを見せる]

場面3 給食^{きゅうしょく}のとき、手や足をケガしている人がいる

あなたにできそうなこと
[]

あると良いものは？^{くふう}工夫は？
[]

場面4 スーパーで、セルフレジ^{にがて}が苦手な人がいる

あなたにできそうなこと
[]

あると良いものは？^{くふう}工夫は？
[]

3 おうちの人といっしょに考えてみましょう。

地しんや^{たいふう}台風などの^{さいかい}災害が起きたとき、学校がひなん所になる
ことがあります。さまざまな人が学校にひなんしてきたとき、どの
ようなことが起きるでしょうか。



どのような人がひなんしてくるでしょうか？

[

]

その人は、どのようなことに^{こま}困るでしょうか？

[

]

その^{こま}困りごとを減らすため、どのような^{くふう}工夫があるとよいでしょうか？

[

]

あなたにできそうなことは何でしょうか？

[

]

心のバリアフリー教室の感想^{かんそう}を書きましょう。

おうちの方へ

お子さまから「心のバリアフリー教室」で学んだことを聞いて、感想をご記入ください。
「心のバリアフリー教室」をより良い物とするため、ご協力をお願いいたします。
